

NPO 法人 かながわ環境カウンセラー協議会 (KECA)

**KECA ニュース =No.61=**

【巻頭言】

## エコアクション21事業の展開拡大により

### 環境教育事業を強化する

#### ～会員の力を活かし地域に貢献する仕組みづくり～

理事長 河野健三

はじめに

(1) 巻頭言で掲げました「エコアクション21事業の展開拡大により環境教育事業を強化する」が私の残り任期1年半の目標です。

同時に KECA の来し方を振り返り、今年5月の総会で選任された新しい理事の皆様と共に「KECA のあるべき姿」を考えていきたいと思えます。

(2) KECA は2年後の2019年11月に1999年のNPO法人「認証」取得から20周年を迎えます。2019年度の通常総会では巻頭言に掲げた～会員の力を活かし地域に貢献する仕組みづくり～に取り掛かれるよう

進めて参ります。初めてのことなのでどのようになるか見通せませんが、私の気持ちを汲んで頂きご支援ご協力の程よろしくお願い致します。



#### 1. NPO 法人としての「KECA のあるべき姿」の提案

KECA は1998年3月の任意団体として設立以来、多くの諸先輩・会員の皆様のご尽力により今の KECA があります。2006年に KECA へ入会し、11年の経験から得られた私の「KECA のあるべき姿」は次の3つです。

- (1) KECA のミッションは「環境教育と環境経営で地域社会に貢献する」に総括される。
- (2) NPO 法人として自立していくためにエコアクション21事業（以下 EA21 事業と称す）により財政基盤を確立する。
- (3) 環境教育事業（出前授業・地域の環境フェア等）を強化するため、地域への展開と財政的な支援をする。

#### 2. EA21 事業の展開拡大による環境教育事業の強化

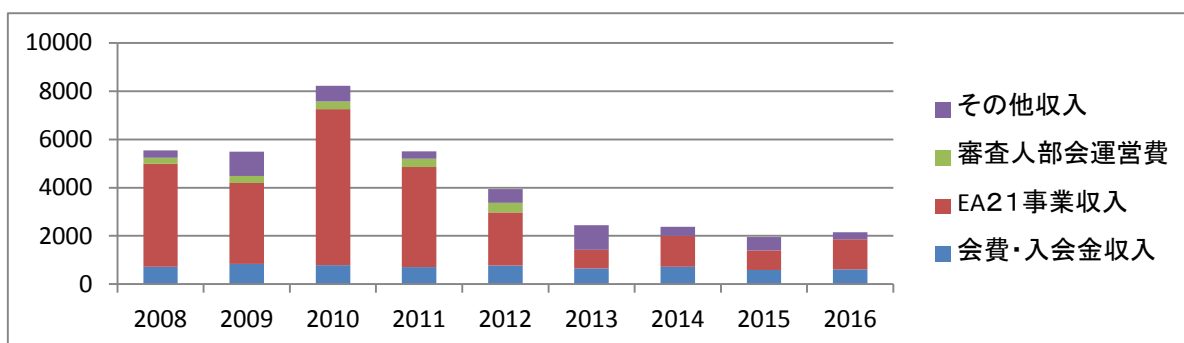
KECA は環境教育と環境経営（EA21 事業）を車の両輪として発展してきました。EA21 事業により今の KECA があることは論をまちません。しかしながら、EA21 事業の収入減少により経費節減を進めざるを得ず、特に支部活動にはご迷惑をお掛けしました。KECA の運営に携わってきた理事の一員として忸怩たる思いがあり、申し訳なく思っております。そのため私としては EA21 事業の回復が急務であると考えています。

## 2. 1 KECA 財政の推移

図1及び図2に示すのが、総会資料からまとめた収入実績と収支実績の推移です。

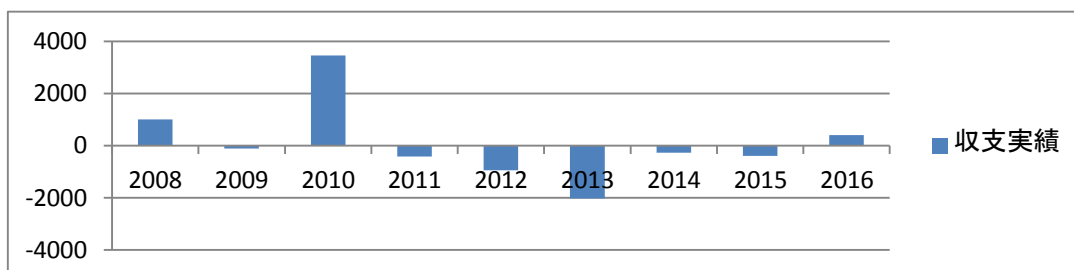
図1の収入実績が示すようにEA21事業の収入は2010年度をピークとして減少してきましたが2014年度から回復傾向にあります。図2の収支実績に示すように、お陰様で2011年以降の収支赤字は2016年度で黒字となりました。しかしながら、この結果は2013年12月から開始された中期計画検討会と2015年1月の「KECAの健全財政を目指す検討会」報告を受けて取り組んできた経費節減の効果によるのが大きいと言えます。

図1. 収入実績の推移 (単位：千円)



注) その他収入には環境教育事業(インストラクターセミナー・eco検定セミナー、出前授業等)、環境経営事業(BCP等)等を含む。

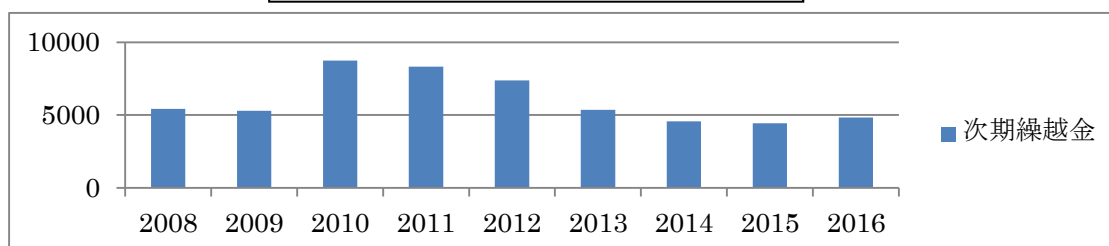
図2. 収支実績の推移 (単位：千円)



繰越金実績の推移を図3に示します。

2016年度で500万円弱の金額が確保されています。

図3. 繰越金実績の推移 (単位：千円)



## 2. 2 EA21 事業の展開拡大

KECA の EA21 事業の特長は事業者様と KECA とのコンサル契約を締結することにあります。これらコンサル事業者様は KECA のお客様であり、この事業者様のお陰で今の KECA があると言っても過言ではありません。そこで既に認証登録済みの事業者様とこれから新たにコンサル契約を締結していただく事業者様に対して、EA21 のメリットを分かって頂き、EA21 で継続的改善を進めて頂くための支援のあり方を提案します。

### (1) コンサル契約事業者様に対する環境経営セミナーの開催

事業者様はそれぞれ課題をお持ちです。これら事業者様が抱える課題への対応方法について環境経営セミナーを開催し EA21 のメリットを分かって頂く。

### (2) EA21 を新規事業者様へ定着させるためのコンサル契約内容の検討

EA21 のメリットを事業者様へ分かって頂くためにはある程度のコンサル期間が必要です。現在のコンサル契約期間は 2 年です。事業者様に EA21 を定着させるために期間等のコンサル契約内容について検討し、事業者様が抱える課題への支援を行う。

### (3) 事業者様に KECA の活動が評価されたら賛助会員になって頂く。

## 2. 3 環境教育事業の強化

KECA の環境教育事業には長年の実績を持つ環境教育インストラクター応募資格セミナー等財政的に自立できる事業と共益性のある学校への出前授業・地域の環境フェアへの参加等があります。特に共益性のある活動には経費節減の影響がすくなくあり、支部会員の皆様にはご迷惑をお掛けしましたので財政的な支援を提案します。

今後、環境教育の重要性は益々深まっていくと共に ESD（持続可能な開発のための教育）、SDGs（持続可能な開発目標）の動きも活発になっていくと思われれます。

環境教育事業には様々な可能性があります。関係者の皆様のお考えをお聞きしながら進めて参ります。

## 【イベント情報】

### (1)環境教育インストラクター応募資格取得セミナー

- ・ 10 月 28 日(土)～29 日(日) にかながわ県民センターで開催されます。
- ・ 2010 年から開催され、今年 8 回目を迎える KECA のビッグイベントです。
- ・ 詳細は次の URL をご覧下さい。

<http://www1a.biglobe.ne.jp/hama37keca/kyouiku-instructor/171028annai.pdf>

### (2)環境経営(EA21)セミナー

- ・ 11 月に横須賀会場で開催予定です。

### (3)化学物質セミナー（開催予定日を変更します）

- ・ 11 月 11 日（土）フクシア（横浜市西区社会福祉協議会多目的ホール）で開催予定でしたが都合により延期します。
- ・ 化学物質委員会は、2015 年度「化学物質のリスクアセスメント」セミナー、2016 年度「化学物質のリスク」セミナーを開催してきました。2017 年度も「職場における化学物質管理セミナー」を開催します。

- ・セミナーは、事業者向けで、職場における化学物質管理に関する事項（化学物質の安全と管理、化学物質のラベル(SDS)の読み方、化学物質のリスクアセスメント、作業環境測定）を講演する予定です。
- ・後日、ご案内いたしますので、奮ってご参加をお願いします。

(化学物質委員会委員長：石井員良)

## 【支部活動の報告】

＝横須賀三浦支部報告＝

### すかっ子セミナー2017 “海っ子・山っ子”

16年目を迎えた「小中学生の土曜体験プログラム“すかっ子セミナー”」は、5月13日(土)「まなびかん大学習室」でオリエンテーションを行い、10月まで毎月1回の開催をスタートしました。KECA横三支部では、5コース自然系A“川がき探検隊”(第1土曜日)と、8コース自然系D“海っ子・山っ子”(第3土曜日)を担当しています。6月に実施した8コースの様子を紹介します。

#### □ 6月17日(土)、8コース・自然系D”海っ子・山っ子”：『馬堀海岸から走水・観音崎へ』

馬堀海岸駅に集合して3丁目公園に移動、「すかセミ通信」、資料などを配布し朝の挨拶の後、東京湾を望む馬堀海岸高潮防波堤に出る。真っ青な海を前に広がる、猿島・横浜MM21、対岸の君津・姉ヶ崎の工場群、第二・第一海堡、房総の山々を眺めながら説明する。この後、走水水源地、伊勢町海岸の砂浜を歩き、破崎展望台で眺望を楽しみながら休憩。走水小学校前の小さな砂浜で少し遊んでから、走水漁港奥へ。

今年のテーマ「潮だまりで遊ぶ」に持ってこいの誰もいない磯浜。着替えを終えてお昼まで、小魚(ハゼの稚魚)をすくったり飛び込んだりしてたっぷりと遊ぶ。海で遊び過ぎて時間がなくなり、走水神社はバス通りからお参りして、京急ホテル裏のボードウォークに出る。浦賀水道を往来する大型船を間近に見ながら観音崎へ。走水の磯浜でいっぱい遊んだので観音崎の海は眺めるだけで。浦賀駅ゆき、横須賀駅ゆき(馬堀海岸下車)のバスに分かれて乗車、帰途についた。(○小嶋、中村、遠田、高橋(記))



### 特別支援学級で”水はたのしい!”

6月23日(金)、市立小学校の特別支援学級で、出前授業“水はたのしい!”を行いました。いつものように“水のはなし”から始めましたが子どもたちの反応をみて内容を縮減し、実験・体験に時間をかけるようにしました。いつも指導者が行うデモ実験も、実験を始めると椅子から立ち上がり乗り出してきたので、子どもたちに手伝ってもらいゆっくりと進めました。また体験(水遊び)は、子どもたちの数が少なかった(5人だけ)ので思う存分楽しんでもらいました。

その日の夜、先生から送られてきたメールを紹介します。

『(略)、子どもたち、とても楽しかったようです。よい思い出になったと思います。私たちも子どもたちの夢中な姿に感動しました。(略)、本当にあり



がございました。』

今回が市立小学校の特別支援学級での「水はたのしい！」の授業は2回目ですが、今後さらに依頼が増えてたくさんの子もたちの笑顔・歓声に出会えることを期待しています。

□指導者による実験：①ティッシュとトイレトペーパーの比較、②お湯で色・模様が変わるマグカップ、③元気な小便小僧3人組、④おまじないで浮き沈みするクラゲ（浮沈子）

□子どもたちの体験：①1円玉浮かべ、②1円玉水中入れ、③カラフル水時計、④おまじないで浮き沈みするクラゲ（浮沈子）

（中村、高橋（記））



＝湘南支部報告＝

## 寒川町市民講座（環境講演会）に参加しました

湘南支部 西村 堅一郎

2月11日（建国記念の日）に寒川町北部公民館の行事として、「家庭の省エネ」についての講演会が開催され、KECA湘南支部会員で地球温暖化防止活動推進員でもある、嶋田さん、小山さん、西村が参加しました。本件はかながわアジェンダ推進センターの堤事務局長からの依頼で実施したものです。

講演会は堤さんの地球温暖化防止の状況の話から始まり、かながわ環境スクールのDVDで地球温暖化防止のため、省エネルギーを実施することが重要であることを理解したうえで、講演会のメインテーマである「家庭の省エネ」について嶋田さんが講演しました。家庭用電気製品の省エネについて、具体的な事例を挙げ、説明されました。最後に質問に小山さんと西村が答えました。緑のカーテンの種などのお土産を差し上げました。約2時間の講演会でしたが、皆様熱心に耳を傾けていらっしゃいました。参加人数は28名と会議室が満室に近い状況でした。また、アンケートでは、また参加したいという人が90%以上いらっしゃいました。

湘南支部関連の環境フェアは下記の通りで、湘南支部も参加します。

ふじさわ環境フェア  
日時 12月9日（土） 9時50分から  
場所 藤沢市民会館 会館前庭

## 【地域との連携によるイベント報告】

＝自然ふれあい楽校サマースクール 2017＝

## 環境カウンセラー養成支援講座 実施報告

横須賀三浦支部 高橋 弘二  
（横須賀「水と環境」研究会）

□開催日時：2017年7月16日（日）10時10分～14時20分

□会場： 湘南国際村センター206号室



- 受講者： 3名、申込は4名だったが、1名（横須賀市佐島）前日に欠席連絡あり  
小堀氏（千葉県松戸市）、野中氏（葉山町）、斎藤氏（川崎市・KECA 会員）
- 講師： 高橋弘二（主担当）、中村修二郎（以上、KECA）、今井俊一（自然ふれあい楽校）  
高橋利夫（KECA 副理事長、挨拶の後、講師サポート）
- 参加費： @1,000 円

[事前の連絡]

参加申込みのあった4名に E メールで「申請書作成要領」を送付し、講座当日には、申請書、課題論文の概略を作成してくるようお願いした。

[講義内容]

1. 挨拶：NPO 法人かながわ環境カウンセラー協議会 副理事長 高橋 利夫
2. 講師自己紹介、参加者自己紹介
3. 内容

[午前]

- (1) 環境カウンセラー登録制度とかながわ環境カウンセラー協議会（KECA）について
- (2) 環境カウンセラー養成支援講座 =主として市民部門=
- (3) 環境カウンセラー申請書作成要領について  
以上、パワーポイントを使用して説明（高橋）
- (4) 「申請書作成要領」のアドバイス、「面接」の体験談について、今井、中村が説明。  
高橋副理事長からもアドバイスがあった。

[午後]

- (5) 課題論文について
  - ①野中氏が「課題論文（案）」を作成し、前日 E メールで送ってくれたので、コピーを全員に配布して、まず野中氏から論文作成の主旨を説明してもらった。これに対して、高橋から全般のアドバイスをし、その後、全員が感想、アドバイスを述べた。
    - ・内容がわかるタイトル、活動の具体例を盛り込む。
    - ・総字数（Word での確認法を指導）は 3,000 字以上、できれば 3,500~4,000 字に。
    - ・「まとめ・結論」として自分がこれからやりたいこと、できることを明確に記載すること。
  - ②小堀氏、斎藤氏は、文章を準備してこなかったため、「要旨・まとめ」について考えていることを話してもらい、全員が感想・アドバイスを述べた。
- (6) まとめ
  - ①活動実績の「公印」をもらうものは、早めに行うこと。
  - ②作成の段階での問合せ、必要あれば申請書の照査を行う。（高橋まで E メールのこと）
  - ③なるべく期限前に作成し送付すること。
  - ④送付前に必ずチェックリストで漏れがないことを確認して送付すること。以上を伝え、14 時 20 分、講座を終了した。

【感想】

- (1) 千葉県・松戸市の小堀氏が参加されたので（朝6時に家を出たとのこと）、講師一同遣り甲斐を感じ、それぞれが持つ知見・体験に基づき出来る限りのアドバイスをした。
- (2) KECA 高橋利夫副理事長（川崎支部）に挨拶してもらったが、最後まで参加して適宜、講師としてのアドバイスもしてくれたので、大変役立った。
- (3) 小堀氏、斎藤氏が課題論文を文章で準備してこなかったため、「課題論文の作成について」の詳しい適切なアドバイスができなかったが、それ以外は講師3人＋高橋副理事長で対応し、受講者にとって有益な講座であったと思う。

環境カウンセラー養成支援講座風景



【支部活動の紹介】

1. 西湘支部の活動

西湘支部長 加藤忠男

西湘支部は、人員8名と少人数で運営しており、会員相互の情報交換を主として活動しています。

※主な活動

- ① 支部会議での環境情報提供
  - ・総会報告、理事会報告、KECA各委員会の活動状況報告（議事録を主体に参加者より）
- ② 支部員より情報提供
  - ・支部員が参加の環境活動（EA21、自然保全活動など）報告。
  - ・地域の環境行事（各地の環境講演や環境イベント等）など。
- ③ 支部行事の計画・実施
  - ・学校等での環境教育への協力。
  - ・自然観察会、環境施設の見学学習、環境に取り組む企業の見学など。



東海大学人間環境学科での環境教育風景

2. 西湘支部例会

支部例会は、原則平塚市の「ひらつか市民活動センター」にて、2～3ヶ月毎に開催しています。

3. 支部の連絡先

かながわ環境カウンセラー協議会 西湘支部長； 加藤忠男 ([tyu-k@mj.scn-net.ne.jp](mailto:tyu-k@mj.scn-net.ne.jp))  
 かながわ環境カウンセラー協議会 監事； 小林嘉博 ([kobayashiems@gmail.com](mailto:kobayashiems@gmail.com))

支部活動の紹介については今後順次掲載していきます。

## 【会員紹介】

川崎支部の高橋利夫です。2006年に環境カウンセラー(事業者部門)に登録され、KECAには2010年に入会しました。1973年に電機メーカーの沖電気工業(株)に入社して、ATMなど金融機関向けの機械の設計を担当した後、工場で製造部門も経験しました。2001年から6年間沖電気本社の地球環境部長を務め、2008年から流通小売業のイオン(株)本社で店舗の省エネや従業員の省エネ研修、ISO14001の研修などを進めてきました。イオンの省エネ研修は、2014年度の省エネ大賞・資源エネルギー庁長官賞を受賞しました。2015年の春にイオンを退職しました。



現役中はKECAではほとんど活動をしていませんでしたが、今春、副理事長と川崎支部長をさせてもらうことになりました。メーカーと小売業という二つの業種で得た環境・省エネの経験を地域(とくに中小企業)の環境・省エネの取り組みに役立たせたいと思っています。現在は、川崎支部の会合などで先輩会員の皆さまのお話を伺いながら、環境カウンセラーとしての活動を少しずつ始めています。

## 【事務局からのお知らせ】

2016年12月から2017年9月の間に、次の方々から当協議会へご寄付を頂きました。  
ありがとうございました。

大竹順之様 10,000円、中本正治様・西村堅一郎様 20,000円、77,000円 木村信幸様

### 【編集後記】

本61号の構成は【巻頭言】、【イベント情報】、【支部活動の報告】、【地域との連携によるイベント報告】、【支部活動の紹介】、【会員紹介】でお届けしました。今後もこの構成で各支部、各委員会の投稿を増やし内容を充実して参りますのでよろしくお願ひします。(河野)

〔発行〕特定非営利活動法人

かながわ環境カウンセラー協議会 (KECA)

理事長：河野 健三

◇住所：〒231-0001 横浜市中区新港2-2-1

横浜ワールドポーターズ6階

NPO スクエア内

◇電話：045-226-5822, FAX：045-226-5825

◇Eメール：37keca@kke.biglobe.ne.jp

◇URL：

<http://www1a.biglobe.ne.jp/hama37keca/>

